

# 平成 26 年度事務事業評価調査

事業コード	01020102	区	分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常
事務事業名	防犯灯LED化事業	担当部署名	総務課		
		作成責任者職氏名	課長 森田 洋文	内線	221
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)		
	01安全・安心・環境	02防犯対策の強化	01防犯意識の啓発		
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 ( 26年度～ 30年度)		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令等の名称	—		義務付け <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

## I 事務事業の概要<Plan>

<p>(1)事務事業の目的及び内容</p> <p>①目的</p> <p>街頭犯罪地域において、高性能(高照度・長寿命)のLED防犯灯を設置することにより効果的な防犯環境の向上を図り街頭犯罪を抑止することを目的とする。</p> <p>②内容</p> <p>地区等で管理している既設の蛍光灯を照度の高いLED防犯等に変更、または新設する場合に対する補助金制度</p>	<p>(2)対象(誰を対象とするのか)</p> <p>・村内地域の防犯灯</p>
<p>(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)</p> <p>・監視性を高め、犯罪に対する防御、また夜間外出時等の安心感の向上          ・省エネルギーによる地球環境への配慮          ・電気代が安く長寿命なので、維持管理コストが減少</p>	<p>(4)事務事業を進める上での課題や問題</p> <p>・単独事業のため一般財源からの支出となる。</p>

## II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	24 年度 実績	25 年度		26 年度 事業費(見込)	27 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	0	0	0	0	7,200			
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
その他の特財								
一般財源	0	0	0	0	7,200			
人員費								
一般職員所要人員(人)(B)		0.40			0.40			
一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	0	2,356	0	0	2,356			
総コスト費(千円)(A+C)	0	2,356	0	0	9,556			
人口あたりコスト(円)	0	389	0	0	1,577			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	防犯灯のLED化(1200箇所)	個数	240	0	0%	0	240
②	目標指標		箇所					
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値)    0% / 1 = 0% (A)

### III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	
③効率性 ※効率的に進められているか	4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	

○事務事業評価値 0 / 16 0% (B)  
(①～④の合計/16)

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
0%	0%	0%	e a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)

### IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	
A	← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
<p>単独事業のため、一般財源からの支出となるが、村民が安心・安全に暮らせられるように、早急な対策が必要である。</p>	

### V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
<p>村民が安心・安全に暮らせられるように、各地区と協力し、早急に防犯灯のLED化を進められるよう検討していく必要があると考える。</p>	A A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	A A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
<p>村民が安心・安全に暮らせられるように、各地区と協力し、早急に防犯灯のLED化を進められるよう検討していく必要があると考える。</p>	A A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止